



京都府立大学

Kyoto Prefectural University

地域貢献型特別研究(ACTR) 成果報告会 in Miyazu

■ 会場 みやづ歴史の館 文化ホール (宮津市鶴賀2164)

平成29年 2月18日(土)

13時00分～17時30分

シンポジウム

「海からみる丹後の歴史・文化」

文学部准教授 藤本 仁文
文学部准教授 向井 佑介ほか

入場
無料

申込
不要



丹後郷土資料館提供

平成29年 2月19日(日)

13時30分～16時30分

シンポジウム

「宮津新浜の芸能文化と
社会・人・まち」

生命環境科学研究科講師
松田 法子ほか



宮津市商工会議所提供

京都府立大学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、**地域貢献型特別研究(ACTR)**を実施しています。府内各地で本学教員が自治体、NPO、経済団体などと連携して、地域課題解決に向けた調査研究活動に取り組んでいます。

<問合せ先> 京都府立大学 企画課 電話：075-703-5147 E-mail：kikaku@kpu.ac.jp

共催 京都府教育委員会、宮津市教育委員会、

後援 京都府、舞鶴市、京丹後市教育委員会、宮津市商工会議所

<シンポジウム 概要>

※時間・内容は変更となる場合があります

【2月18日（土）】 「海からみる丹後の歴史・文化」

13:00～	挨拶	
13:05～	丹後の海と古代祭祀	向井佑介（京都府立大学文学部准教授）
13:25～	丹後の海と神仏	小山元孝（京丹後市役所商工観光部主任）
13:55～	「風待ち港」としての伊根浦	吉野健一（京都府立丹後郷土資料館主任）
14:25～	休憩	
14:40～	幕末維新の動乱と宮津三上家の廻船業 —会津藩・長州奇兵隊との関係を中心に—	藤本仁文（京都府立大学文学部准教授）
15:00～	舞鶴湾から若狭湾・日本海へ —幕末・明治の廻船文書—	小室智子（舞鶴市郷土資料館学芸員）
15:30～	近世・近代の宮津の海上交通と廻船 —物質文化の検討を中心に—	河森一浩（宮津市教育委員会文化振興係主任）
16:00	休憩	
16:15～	パネルディスカッション	
17:30	終了	

【2月19日（日）】 「宮津新浜の芸能文化と社会・人・まち」

13:30～	挨拶・趣旨説明	
第一部 新浜の成り立ちと変遷		
13:35～	宮津の『茶屋町』-東新地、万年新地、新浜	松田 法子（京都府立大学生命環境科学研究科講師）
14:00～	近代～戦後における新浜の空間復元 -土地と街区の分析から	井津元 奏葉香（京都府立大学松田研卒論生）
第二部 ヨーロッパ人芸術家たちがみた宮津		
14:30～	ケラーマンと宮津	林 立騎（東京芸術大学特任講師）
15:00～	ヴァルザー兄弟のまなざし	管 啓次郎（明治大学教授）
15:30～	休憩	
第三部 『Sassa yo Yassa』-宮津の茶屋町をめぐる100年		
15:40～	記録映像『「Sassa yo Yassa」を探して』上映会	（撮影・監督：古木 洋平）
16:10～	パネルディスカッション等	
16:30	終了	